



2019年度 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 株式会社ソラスト 上場取引所 東
 コード番号 6197 URL https://www.solasto.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤河 芳一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務経理・コーポレート コミュニケーション本部長 (氏名) 原田 圭一 TEL 03 (6890) 8904
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2019年度第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年度第1四半期	23,337	14.0	1,085	△14.2	1,101	△14.2	2,134	161.2
2018年度第1四半期	20,479	17.5	1,265	33.5	1,283	35.4	817	33.1

(注) 包括利益 2019年度第1四半期 2,133百万円 (160.8%) 2018年度第1四半期 817百万円 (32.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年度第1四半期	22.67	22.58
2018年度第1四半期	8.75	8.65

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年度第1四半期	52,064	15,039	28.9
2018年度	45,798	13,936	30.4

(参考) 自己資本 2019年度第1四半期 15,033百万円 2018年度 13,930百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年度	—	8.00	—	11.00	19.00
2019年度	—	—	—	—	—
2019年度（予想）	—	9.50	—	10.00	19.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年度の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,300	13.1	5,700	13.3	5,600	11.7	5,000	42.6	53.12

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社グループは業績管理を主として年度単位で行っていることから、2019年度より第2四半期連結累計期間における業績見通しの開示を省略することとしました。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年度1Q	94,161,600株	2018年度	94,125,600株
② 期末自己株式数	2019年度1Q	114株	2018年度	114株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年度1Q	94,144,871株	2018年度1Q	93,370,445株

(注) 当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 四半期決算補足説明資料及び本日2019年8月5日開催予定の機関投資家・アナリスト向け決算説明会（電話会議）における資料については、本日当社ウェブサイトに掲載する予定です。
(当社ウェブサイトURL)

<https://www.solasto.co.jp/ir/jp/>

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(偶発債務)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2019年4月～6月)における当社グループの連結業績は、前年同期比で増収、営業利益は減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。売上高は、医療関連受託事業及び介護・保育事業がともに好調に推移したため、前年同期比14.0%増加の23,337百万円となりました。営業利益は、医療関連受託事業が増益となった一方、なごやかケアリンク株式会社(以下「なごやかケアリンク」)等のM&Aに伴い発生したデューデリジェンス費用や仲介手数料、オフィス移転に伴う一時費用の発生等により前年同期比14.2%減少の1,085百万円となり、営業利益率は前年同期比1.6ポイント低下の4.6%となりました。また、当社が所有する固定資産(秋葉原ビル)の譲渡に伴い特別利益が発生したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比161.2%増加の2,134百万円となりました。

当第1四半期の業績結果は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	2018年度 第1四半期 (2018年4月～6月)	2019年度 第1四半期 (2019年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2018年4月 ～2019年3月)
売上高	20,479	23,337	+2,858	+14.0%	84,251
営業利益 (同率)	1,265 (6.2%)	1,085 (4.6%)	△179	△14.2%	5,030 (6.0%)
経常利益 (同率)	1,283 (6.3%)	1,101 (4.7%)	△182	△14.2%	5,011 (5.9%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (同率)	817 (4.0%)	2,134 (9.1%)	+1,317	+161.2%	3,506 (4.2%)

<事業セグメント別の状況>

[医療関連受託事業]

医療関連受託事業では、新規契約の受注や、2019年4月27日からの大型連休中に一部取引先医療機関において休日診療を実施したこと等により売上高が増加しました。また、トレーニングの強化やITの積極的な活用等により、サービスクオリティを維持・向上しながら、生産性が継続的に改善しました。

以上の結果、売上高は前年同期比3.5%増の14,285百万円となりました。営業利益は前年同期比11.2%増の1,549百万円、営業利益率は前年同期比0.8ポイント上昇の10.9%となり、前年に引き続き第1四半期としては過去最高の利益率を達成しました。

[介護・保育事業]

介護事業では、2018年12月に株式会社オールライフメイト、2019年4月になごやかケアリンクを子会社化したこと等により、当第1四半期の業績は大幅な増収となりましたが、M&Aに伴うデューデリジェンス費用や仲介手数料等の一時費用が発生したこと等により、営業利益は前年同期を下回る結果となりました。

保育事業では、2019年4月に認可保育所2施設を新規開設、認証保育所3施設を認可保育所に移行したこと等により園児数が増加しました。

以上の結果、介護・保育事業の売上高は前年同期比37.4%増の8,933百万円となりました。営業利益は前年同期比14.0%減の409百万円となりました。営業利益率は前年同期比2.7ポイント低下し、4.6%となりました。

介護事業所数及び保育施設数

	2018年6月末	2019年3月末	2019年6月末
介護事業所数	360	383	439
保育施設数	14	14	16

[その他(教育等)、全社費用]

売上高は、教育事業において、2018年4月に行われた診療報酬改定に伴う書籍販売数の一時的な増加の影響が一巡したこと等により、前年同期比34.0%減の119百万円となりました。

費用面では、固定資産(秋葉原ビル)譲渡に伴うオフィス移転費用や人事システム、生産性向上のためのIT関連投資費用等が増加しました。その結果、全社費用が増加し、営業損失は873百万円となりました。

[売上高]

(単位:百万円)

	2018年度 第1四半期 (2018年4月～6月)	2019年度 第1四半期 (2019年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2018年4月 ～2019年3月)
医療関連受託事業	13,795	14,285	+489	+3.5%	55,640
介護・保育事業	6,502	8,933	+2,430	+37.4%	28,058
介護事業	6,131	8,477	+2,346	+38.3%	26,441
保育事業	371	455	+84	+22.7%	1,616
その他(教育等)	180	119	△61	△34.0%	552
合計	20,479	23,337	+2,858	+14.0%	84,251

[営業利益]

(単位:百万円、()内は営業利益率)

	2018年度 第1四半期 (2018年4月～6月)	2019年度 第1四半期 (2019年4月～6月)	増減	増減率	(参考) 前年度 (2018年4月 ～2019年3月)
医療関連受託事業	1,393 (10.1%)	1,549 (10.9%)	+156	+11.2%	6,105 (11.0%)
介護・保育事業	475 (7.3%)	409 (4.6%)	△66	△14.0%	1,869 (6.7%)
介護事業	446 (7.3%)	366 (4.3%)	△80	△18.0%	1,704 (6.4%)
保育事業	29 (7.8%)	42 (9.4%)	+13	+47.5%	164 (10.2%)
その他(教育等)、全社費用	△604 (-)	△873 (-)	△269	-	△2,944 (-)
合計	1,265 (6.2%)	1,085 (4.6%)	△179	△14.2%	5,030 (6.0%)

(注) 上記<事業セグメント別の状況>に記載している“売上高”は、P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」の“外部顧客への売上高”を、“その他(教育等)、全社費用”は、“その他”及び“調整額”を合算した数値を記載しています。なお、“調整額”は、主に報告セグメントに帰属しない費用等であり、各報告セグメントに配分していないものです。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年度通期の業績予想につきましては、2019年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,211	12,150
受取手形及び売掛金	10,296	10,668
貯蔵品	53	49
その他	1,040	896
貸倒引当金	△7	△8
流動資産合計	20,594	23,756
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,981	5,939
土地	1,247	965
その他(純額)	1,965	1,926
有形固定資産合計	9,194	8,831
無形固定資産		
のれん	9,332	12,313
その他	493	519
無形固定資産合計	9,826	12,833
投資その他の資産		
投資その他の資産	6,206	6,670
貸倒引当金	△22	△26
投資その他の資産合計	6,184	6,643
固定資産合計	25,204	28,308
資産合計	45,798	52,064
負債の部		
流動負債		
短期借入金	506	6,900
1年内返済予定の長期借入金	3,192	2,821
未払金	6,479	7,241
未払法人税等	984	1,300
賞与引当金	1,577	939
役員賞与引当金	26	10
その他	3,815	3,702
流動負債合計	16,582	22,915
固定負債		
長期借入金	9,088	8,074
退職給付に係る負債	1,317	1,336
資産除去債務	645	695
その他	4,228	4,003
固定負債合計	15,280	14,109
負債合計	31,862	37,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	572	574
資本剰余金	5,471	5,474
利益剰余金	7,857	8,956
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,901	15,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	△4
退職給付に係る調整累計額	32	32
その他の包括利益累計額合計	29	27
新株予約権	5	6
純資産合計	13,936	15,039
負債純資産合計	45,798	52,064

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	20,479	23,337
売上原価	16,896	19,264
売上総利益	3,582	4,073
販売費及び一般管理費	2,317	2,988
営業利益	1,265	1,085
営業外収益		
補助金収入	37	42
その他	10	20
営業外収益合計	48	62
営業外費用		
支払利息	20	38
その他	9	8
営業外費用合計	29	47
経常利益	1,283	1,101
特別利益		
固定資産売却益	—	2,201
補助金収入	154	275
その他	—	14
特別利益合計	154	2,491
特別損失		
固定資産圧縮損	154	275
その他	1	5
特別損失合計	156	281
税金等調整前四半期純利益	1,282	3,311
法人税等	465	1,176
四半期純利益	817	2,134
親会社株主に帰属する四半期純利益	817	2,134

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	817	2,134
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△1
退職給付に係る調整額	0	△0
その他の包括利益合計	0	△1
四半期包括利益	817	2,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	817	2,133
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,282	3,311
減価償却費	178	209
のれん償却額	169	256
賞与引当金の増減額(△は減少)	△591	△661
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	△16
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14	14
支払利息	20	38
固定資産売却益	—	△2,201
補助金収入	△154	△275
固定資産圧縮損	154	275
売上債権の増減額(△は増加)	△309	△221
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10	4
前払費用の増減額(△は増加)	157	173
未払金の増減額(△は減少)	373	421
未払消費税等の増減額(△は減少)	△0	△90
預り金の増減額(△は減少)	425	428
その他	△169	△330
小計	1,490	1,336
利息の支払額	△20	△56
補助金の受取額	154	294
法人税等の支払額	△856	△726
その他	3	13
営業活動によるキャッシュ・フロー	771	861
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30	△192
有形固定資産の売却による収入	1	2,466
無形固定資産の取得による支出	△29	△110
敷金及び保証金の差入による支出	△12	△11
敷金及び保証金の回収による収入	1	9
事業譲受による支出	—	△70
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△737
その他	6	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62	1,381
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000	8,900
短期借入金の返済による支出	—	△2,506
長期借入金の返済による支出	△1,161	△4,368
株式の発行による収入	4	4
配当金の支払額	△742	△1,030
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△19	△22
その他	△6	△281
財務活動によるキャッシュ・フロー	△924	695
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△215	2,938
現金及び現金同等物の期首残高	7,678	9,211
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,462	12,150

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、2019年4月12日付でなごやかケアリンク株式会社の株式を取得し連結子会社としたため、当第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(偶発債務)

公正取引委員会による調査について

当社は、2019年5月14日、中部地区（医療事業本部）における医療事務受託業務及び診療報酬明細書点検業務に関して独占禁止法違反の疑いがあるとして、公正取引委員会の立入検査を受けました。

当社は、公正取引委員会による調査に対して全面的に協力してまいります。

なお、調査は継続中であり現時点では財政状態及び経営成績に及ぼす影響は不明です。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護・保育 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,795	6,502	20,298	180	20,479	—	20,479
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	13,795	6,502	20,298	180	20,479	—	20,479
セグメント利益又は損失 (△)	1,393	475	1,869	51	1,920	△655	1,265

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△655百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療関連 受託事業	介護・保育 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,285	8,933	23,218	119	23,337	—	23,337
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	14,285	8,933	23,218	119	23,337	—	23,337
セグメント利益又は損失 (△)	1,549	409	1,958	12	1,971	△886	1,085

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない教育、不動産賃貸及び損害保険代理店業務等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△886百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

なごやかケアリンク株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めたことにより、当第1四半期連結会計期間末の「介護・保育事業」のセグメント資産が、前連結会計年度の末日に比べ、4,418百万円増加しております。

なお、当該セグメント資産は、当第1四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「介護・保育事業」セグメントにおいて、なごやかケアリンク株式会社が、新たに連結子会社となっております。この株式取得によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間において3,237百万円あります。

なお、のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。